資料1

福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証体制（案）

H21.12.7

報告書の検証メンバー

（検証メンバー）

安部誠治氏（大学教授）
佐藤健宗氏（弁護士）
永井正夫氏（大学院教授）
畑村洋太郎氏（大学教授）
柳田邦男氏（作家）

浅野弥三一氏（4・25ネットワーク）
小椋聡氏（4・25ネットワーク）
木下廣史氏（4・25ネットワーク）
坂井信行氏（負傷者と家族等の会）
中島正人氏（負傷者と家族等の会）
三井ハルコ氏（負傷者と家族等の会）
大森重美氏（ご遺族）

（役割の内容）

検証テーマ、検証方法・進め方などの提案・指導・アドバイス、検証の監視

必要に応じて、検証の信頼性確保のため、個別に事故調査資料等の信憑性の確認を実施

（検証メンバー会合）

検証報告書の決定までに概ね2～3回開催

メンバーのご都合等を考慮し、分割開催や適宜取りまとめたものを送付し、コメントをいただくなど柔軟に対応

運輸安全委員会

指導・助言（個別）

確認（全体）

指導・監視（個別）

確認（全体）

事務局

検証テーマ案

検証テーマ

検証報告書ドラフト

委員会

報告書検証のための総合部会

委員長

委員

提案/審議

委員会決定

検証報告書

・JR西からの働きかけ
・未提出資料　など

事故調査報告書への影響や報告書全般の信頼性を検証

結果を踏まえ必要な措置を講ずる

被害者・ご遺族の皆様等

国土交通大臣

HPで公開